

所属 _____ 年 ____ 月 ____ 日

番号 _____ 氏名 _____

SECTION I

夢と文学

1

島尾敏雄「夢の中での日常」

課題 1

〈夢〉の語りについて考察しましょう。

1-1 「夢」という言葉を使わずに、〈夢らしい夢〉の一場面を創作してみましょう。あなた自身が見たことのある夢をもとにしてもよく、完全な創作でもかまいません。

1-2 「夢の中での日常」と同じく戦後すぐに書かれた島尾敏雄「孤島夢」(1946・10)の書き出しは、以下のようになっています。

夢の中では私は一隻の小型の戦闘艇で広い海原を航海しているのであった。

「孤島夢」と比較した場合、「夢の中での日常」の語りには、どのような特性があるでしょうか。簡潔にまとめましょう。

課題 2

語り手の「私」は、「自分はノヴェリストであると思いつくことに成功した」と言います。

「私」の考える「ノヴェリスト」とはどのような存在でしょうか。簡潔にまとめましょう。

次ページへ続く